

外れ値等に関するアンケート(底質試料2:有機塩素化合物)

- ・該当する番号(1、2、・・・)を必ず○で囲んでください。
- B、Cについては予め○を付けています。
- ・()内等は必要事項等をわかる範囲で記入してください。

A. 機関コードと機関名

機関コード ()
機関名 ()
氏名 () 電話番号 ()

B. 対象試料、項目

底質試料2: 1. p,p'-DDT 2. p,p'-DDE
3. p,p'-DDD

C. 外れ値等の内容

内容: 1. Grubbsの方法による外れ値(小さい値)
2. Grubbsの方法による外れ値(大きい値)
3. 不検出
4. 平均値の0.113倍以下の値(小さい値)

D. 外れ値等の原因(D3及びD4については、原因がわかる場合に回答してください)

D1 外れ値等の原因と思われる操作の箇所は
1. 前処理(抽出、クリーンアップの操作)
2. 測定操作(GC/MS測定操作)
3. 濃度の算出(計算間違い)
4. 結果の報告(記載間違い)
5. その他()
6. 不明

D2 原因は(D1で1又は2の場合に回答してください)
1. 分析方法が不适当 2. 分析機器の調整不足
3. 汚染(空試験値が大きい) 4. 標準液濃度の差異
5. チャート等の読み間違い 6. 感度不足
7. 共存物質の影響 8. 不適切な検量線
9. その他()

D3 上記の具体的な原因は(D1で1~5を選択した場合に回答してください)

D4 その原因は、1. 明確である
2. 推測に基づくものである

E. 外れ値等に関する対応・改善

E1 上記の外れ値の原因は、1. わかっていた
2. 中間報告(暫定版)でわかった
3. 中間報告又はこの調査用紙でわかった
4. 中間報告又はこの調査用紙が来てもわからなかった

E2 わかった後に行う(予定を含む)対応・改善を具体的に記入してください。

F. 品質管理システム

F1 分析結果の確認は何人でしたか(分析者本人を含めない)。
: 1. 他の確認なし 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人以上

F2 F1の確認は、検量線、チャート類を含みますか。
: 1. 含む 2. 含まない (1人でも含めて確認した場合には、「含む」とする)

F3 底質試料中の有機塩素化合物の分析操作に関するSOP(標準作業手順書)を作成していますか。また、SOPとおりに分析しましたか。
: 1. 作成しており、SOPとおりに分析した
2. 作成しているが、SOPとおりに分析しなかった
3. 作成していない

F4 分析結果には、不確かさを考慮していますか。
: 1. 考慮している 2. 考慮していない

F5 F4で「考慮している」の場合は、不確かさは分析結果の何%に相当しますか。
()%

ご協力ありがとうございました。